

情報公開用文書（多機関共同研究用）

西暦 2022 年 12 月 20 日 作成

（第 1 版）

研究課題名	がん診療の諸要因と予後の関連に関する研究
研究の対象	悪性腫瘍（上皮内がん・境界悪性腫瘍含む）または一部の良性腫瘍（脳腫瘍の中 枢神経系腫瘍等）の患者さんで、当院にて診断または治療（経過観察や緩和治療 を含む）された、院内がん登録の登録対象となった方
研究の目的	院内がん登録と DPC データのリンクデータと生命予後のデータを突合したデー タベースを構築し、がん診療の向上のために有用な解析を行うとともに、その他 の活用方法を検討すること。
研究の方法	院内がん登録と、「DPC 導入の影響評価に係る調査」（以下「DPC データ」とす る）をリンクしたデータから診療実態の記述を行い、生存データと組み合わせる ことで生命予後との関連を評価する。また、リスク調整生存率などの計算方法の 検討を行う。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ～ 西暦 2027 年 7 月 15 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【情報】 院内がん登録の登録内容及び、「がん診療均てん化のための臨床情報データベー ス構築と活用に関する研究」のため提出している DPC データの内容 院内がん登録：病名、組織名、TNM 分類、Stage 分類、治療内容、予後情報等 DPC データ：入院時病名、転帰、身長、体重、一部の検査結果の数値、詳細な 治療内容、治療実施日等
試料・情報の 授受	本研究では、「院内がん登録」のため、「国立研究開発法人 国立がん研究センタ ーがん対策情報センター がん登録センター」へ提出しているデータと、「がん診 療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究」のため、「国 立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部」へ提出しているデータを使用 するため、新たな情報の授受はありません。
個人情報の管理	各施設内にて、院内がん登録のための匿名化に利用している連番（以下研究用番 号）を割り付けて、すべてこの連番によって管理され、研究で扱うデータからは どの研究対象者の情報であるか直ちに版別することはできません。 研究用番号と個人識別情報（氏名など）を結ぶ対応表は各データ提供施設内で保 持されており、外部へ持ち出すことはありません。 また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表されませ ん。 提供時の電子ファイルは、個人識別情報を含まないため漏えいのリスクは少ない ものの、パスワード設定したコンピューター上のみで管理されています。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	【研究代表機関に集積された情報の管理】 研究責任者：国立がんセンターがん対策研究所医療政策部 東 尚弘

研究組織 (利用する者の 範囲)	【研究代表機関と研究代表者】 研究責任者：国立がんセンターがん対策研究所医療政策部 東 尚弘
<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出ください。</p> <p>また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先</p> <p>【研究代表機関と研究代表者】</p> <p>〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1</p> <p>国家公務員共済組合連合会</p> <p>横浜南共済病院 診療情報管理科</p> <p>電話 045-782-2101 (代表) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで)</p> <p>FAX 045-701-9159</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

西暦 2022 年 12 月 28 日 承認